

## オプトアウト情報公開文書

作成日：西暦 2026年 5月 10日

2026年3月から2029年3月までの期間に産業医科大学法医学教室で法医解剖に付された方および同教室の医師により検案を行われた方のご遺族へお知らせ

当教室では、以下の研究を実施しております。本研究は、通常の解剖や検案で得られた試料および情報に基づいて行われ、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（令和3年3月23日制定 令和3年6月30日施行）」に基づき、研究内容の公開と参加拒否の機会とを保障することによって行われます。本研究に参加することによって故人やご遺族が不利益を被ることはありません。また、試料および情報の利用に同意されないことを理由に不利益を被ることもありません。同意されない場合ならびに本研究に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

### 1. 研究課題名

死体に関連する昆虫の出現状況の調査

### 2. 研究期間

研究機関の長の許可日～2029年3月31日

### 3. 研究機関

産業医科大学医学部法医学

### 4. 研究責任者

医学部法医学 教授 佐藤寛晃

### 5. 研究の目的と意義

法医学では、死体に集簇する昆虫の種類や成長の様子から死後経過時間を推定する研究（法医昆虫学）が行われています。特に昆虫によって死後比較的早い段階で死体に集簇する種類から、長い経過を経て集簇する種類が存在し、死後経過時間の推定において重要な手がかりになる場合があります。

しかし、死体に集簇する昆虫の種類や出現時期は死体のあった環境や気候に大きく影響されるため、死亡時期や地域ごとの昆虫の集簇状況を調べることは大変重要です。

本研究は、法医解剖または検案の際に確認された昆虫の種類を調査し、死亡時期や地域ごとの集簇状況を明らかにすることで、将来的に死後経過時間の推定などに役立つ基礎的なデータを得ることを目的としています。

### 6. 研究の方法

当教室で行われた法医解剖または当教室の医師により行われた検案の際に採集された昆虫を対象として、その種類を調べます。また、ご遺体から得られた情報も研究対象とし、亡くなった場所の環境（屋内か屋外かなど）、季節、ご遺体の状態などと昆虫の種類との関係を調査します。

#### 7. 個人情報の取り扱い

対象者を特定できる個人情報は、一切公表しません。ご遺族が試料および情報の利用に同意されない場合は、速やかにご意向に従います。個人情報は個人を識別することができる記述を削除または記号に置き換えるなどによる安全管理措置を行った対応表を作成して匿名化し、当教室責任者の厳重な管理下に置かれます。本研究終了後、原則として、資料（文書、数値データ、画像など）は、当該論文等の発表後 10 年間、試料（実験試料、標本）や装置など「もの」については、当該論文等の発表後 5 年間保存されます。保管期間後は研究責任者の管理の下、完全に匿名化されたことを確認の後、廃棄いたします。

#### 8. 問い合わせ先

住所 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1 番 1 号 産業医科大学医学部法医学  
電話 093-603-1611（代表）  
担当者 佐藤寛晃

#### 9. その他

本研究に参加することによる直接的な利益はありません。また経済的負担や謝礼もありません。研究に必要な消耗品および記憶媒体などの費用は受託研究費を用います。本研究の利益相反については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保っています。